

# 鏡 の中の 宇宙

平成17年  
**12月10日** 土  
平成18年  
→ **3月12日** 日

[休館日/月曜日(月曜日が祝日の場合は翌日火曜日)、  
年末年始12月26日~1月2日]

山口県立萩美術館・  
浦上記念館

開館時間/午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで)  
観覧料金/般1700(550)円、学生1500(400)円  
※( )内は20名以上の団体料金。  
※70歳以上と18歳以下の方、高等学校、中等教育学校、盲学校、聾学校、養護学校在学する生徒は無料。  
主催/山口県立萩美術館・浦上記念館 山形省文化庁朝日新聞社、  
YAB山口朝日放送  
後援/萩市  
協力/宇部市教育委員会、山陽小野田市教育委員会、下関市  
立考古博物館、周南市教育委員会、田布施町郷土  
館、柳井市教育委員会、山口県埋蔵文化財センター  
タ、山口県立山口博物館





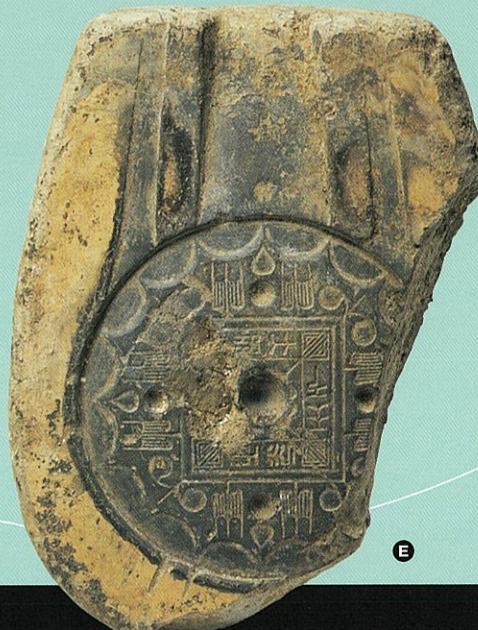
# 鏡の中の宇宙

本展では、中国山東省の春秋・戦国時代から清時代までの出土品を中心に銅鏡80面を一堂に集め、銅鏡文様に表された世界観を展覧します。また、臨淄故城出土の銅鏡鑄型も展示し、銅鏡製作についての重要な考察資料も紹介します。

銅鏡といえば、卑弥呼が好物として魏の皇帝から「銅鏡百枚」を下賜されたことは有名で、日本では中国銅鏡がたいへん珍重されていました。特別出展として山口県内出土の船載鏡(中国銅鏡)と仿製鏡(中国鏡を模倣した日本製の銅鏡)など22面を展示し、日中両国の交流の深さについて検証を試みます。

中国銅鏡の文様には、当時の宇宙観や神仙思想、祈りが表されています。そして、日本において銅鏡は宝物として取り扱われ、憧れ求められてきました。102面の銅鏡に接しながら、銅鏡に込められた想いや願いを想像してみたいかがででしょうか。

- A** 金銀象嵌鏡(戦国時代)  
淄博市 臨淄商王墓出土
- B** 方格規矩四神鏡(前漢時代)  
滕州市 豊山2号墓出土
- C** 斜縁神獸鏡(後漢時代末~三国時代)  
滕州市 出土
- D** 仿製三角縁獸文帯三神三獸鏡(古墳時代前期)  
山陽小野田市 長光寺山古墳出土
- E** 草葉文鏡の鏡背范片(前漢時代)  
齐国故城遺跡出土



### 展示される山口県内出土銅鏡

- 梶栗浜遺跡出土銅鏡1面(レプリカ)
- 地藏堂遺跡出土銅鏡1面(レプリカ)
- 岡山遺跡出土銅鏡1面
- 朝田墳墓群第13号箱式石棺墓出土銅鏡1面
- 国森古墳出土銅鏡1面
- 新宮山1号墳出土銅鏡1面
- 竹島御家老屋敷古墳出土銅鏡3面(レプリカ)
- 妙徳寺山古墳出土銅鏡1面
- 長光寺山古墳出土銅鏡4面
- 柳井茶臼山古墳出土銅鏡4面(うちレプリカ2面)
- 松崎古墳出土銅鏡3面
- (伝)赤妻古墳出土銅鏡1面

### 記念講演会①

演題/「華麗なる隋唐鏡—海獣葡萄鏡を中心に—」  
日時/平成17年12月10日(土) 13:30~15:00  
講師/秋山進午氏(大手前大学史学研究所 所長)  
※定員80名 受付順で聴講無料。

### 記念講演会②(兼・美術講座第6回)

演題/「鏡の世界を読む」  
日時/平成17年12月17日(土) 13:30~15:00  
講師/岡村秀典氏  
(京都大学人文科学研究所 教授)  
※定員80名 受付順で聴講無料。

### ギャラリー・ツアー

会期中、第1・3日曜日の11:00~12:00に担当学芸員が列品解説を行います。

※山口県立萩美術館・浦上記念館での単独開催です。



### 【交通のご案内】

JR東萩駅=タクシー7分/徒歩20分/徒歩30分  
JR新山口駅=防長交通「特急はぎ号」65分・中国JRバス「特急はぎ号(山口・湯田温泉経由)」83分(萩バスセンター下車、徒歩15分)  
萩・石見空港(島根県益田市)=直行バス75分(萩バスセンター下車、徒歩15分)  
山口宇部空港=萩近鉄タクシー「乗合タクシー」75分  
(ただし利用前日までの要予約、電話 0838-22-0924)  
中国自動車道=小郡I.C. 美祿I.C. 各50分

〒758-0074 山口県萩市平安古586-1  
電話 0838-24-2400 FAX 0838-24-2401

【展覧会のお問い合わせ】  
山口県立萩美術館・浦上記念館 電話 0838-24-2400  
ホームページ <http://www.hum.pref.yamaguchi.lg.jp/>

山口県立萩美術館・浦上記念館  
HAGI URAGAMI MUSEUM